

記者発表資料



令和7年8月6日 市民局市民自治推進部 国際交流課 電話 245-5017

「ちばフェアトレードマーケット2025夏」を市役所1階イベントスペースで開催します ~フェアトレードタウンの認定取得に向けた取り組み~

千葉市では、世界の目標である「持続可能な開発目標 SDGs」の達成にも貢献するものとしてフェアトレードの普及・啓発に取り組んでおり、フェアトレードタウンの認定取得を目指しています。

このたび、フェアトレードタウン認定に向けた取り組みの一環として、「ちばフェアトレードマーケット2025夏」を開催しますので、お知らせします。

1 目的

市民団体、企業・商店、行政、学校などが一体となってフェアトレードの理念を支持し、 運動の輪をまちぐるみで広げる自治体、フェアトレードタウンを目指す取り組みの一環と して、開催します。

私たちの普段の買い物から世界と地域の社会・環境問題を身近に感じてもらい、「選ぶ」 ことで変わる、世界につながるフェアトレードを知っていただき、多くの方にフェアト レードタウン運動に参加していただくことを目的とします。

2 開催概要

(1) 名称

ちばフェアトレードマーケット2025夏

(2) 日時

令和7年8月8日(金)11:00~15:00

(3) 場所

市役所1階 イベントスペース

(4) 内容

フェアトレード製品の販売や活動団体の取り組み紹介などを行います。フェアトレード&エシカルな商品、本市で焙煎されたフェアトレードコーヒー、地産地消の新鮮な夏野菜(栽培期間中農薬不使用、減農薬)、ローカル×チャレンジドの商品、竹炭などのお店が集まります。

(5) 主催

千葉市、千葉市フェアトレード推進グループ

3 出店者一覧

шпп		
出店・出展者	主な販売品、出展内容等	
NatuRica	コスタリカ産のコーヒー、チョコレート	
千葉モードビジネス専門学校	フェアトレードコーヒー、ピンクッション	
PRIYO handicrafts	バングラデシュの手工芸品	
nusantara	インドネシアのハンドメイド雑貨	
神田外語大学 IRIS	フィリピンのアップサイクル製品	
千葉商科大学	フェアトレード啓発クイズ、フェアトレード大	
エシカル学生クラブ	学の PR	
enjoy aroma life	ひんやり虫除けスプレー作りワークショップ	
軒先珈琲	フェアトレードコーヒー	
社会福祉法人オリーブの樹	オリジナルアイス等	
オリーブ轟		
土気あすみが丘プラザ	フェアトル、ド帝日人師	
フェアトレードカフェ&ショップ	フェアトレード商品全般	
生活クラブ	生活クラブの取扱商品	
ファームサポートちば	市産野菜、食のブランド「千」認定ブルーベリー	
食育ネット	農家さん応援プリン	
千葉大学環境 ISO 学生委員会	フェアトレードの啓発、パネル展示	
日本ファイバーリサイクル連帯協	パキスタンの子どもたちへの支援のための使わ	
議会 (JFSA)	なくなった衣類の回収	

く参考>

1 フェアトレードとは

フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。

2 フェアトレードタウン基準

フェアトレードタウンとして認定されるためには、以下の6つの基準を達する必要があります。

基準1	推進組織の設立と支持 層の拡大	フェアトレードタウン運動が自足的に発展し、支持
		層が広がるよう、地域内のさまざまなセクターや分
		野の人々からなる推進組織が設立されている。
基準 2	運動の展開と市民の啓発	地域社会の中でフェアトレードへの関心と理解が高
		まるように、さまざまなイベントやキャンペーンを
		繰り広げ、フェアトレード運動が新聞・テレビ・ラ
		ジオなどのメディアに取り上げられる。
基準3	地域社会への浸透	地元企業や団体、学校や市民組織がフェアトレード
		に賛同し、組織の中でフェアトレード産品を積極的
		に利用するとともに、組織内外へのフェアトレード
		の普及に努めている。
基準4	地域活性化へ貢献	地場の生産者や店舗、産業の活性化を含め、地域の
		経済や社会の活力がまし、絆が強まるよう、地産地
		消やまちづくり、環境活動、障害者支援等のコミュ
		ニティ活動と連携している。
基準 5	地域の店(商業施設)に	多様なフェアトレード産品が地元の小売店や飲食店
	よるフェアトレード産	で提供されている。
	品の幅広い提供	※人口1万人あたり、1店舗
基準 6		地元議会がフェアトレードを支持する旨の決議を行
	自治体によるフェアト	うとともに、自治体の首長がフェアトレードを支持
	レードの支持と普及	する旨を公式に表明し、自治体内へのフェアトレー
		ドの普及を図っている。

3 フェアトレード産品取扱店舗調査

本市では、フェアトレードタウン基準5の達成のため、市内のフェアトレード産品取扱店舗情報を調査しています。本調査ではフェアトレード産品を扱う市内店舗を100店舗以上確認することを目標としています。詳細は市ホームページをご確認ください。

【URL】 https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/kokusai/fairtrade_survey_2025_chibacity.html